



発行：令和4年12月

◆第4回岩宿駅周辺まちづくりワークショップを開催しました！

第4回ワークショップでは、最初に進行役である前橋工科大学の森田教授から須藤市長へ整備方針（案）の提出を行いました。その後、前回ワークショップの振り返りや、各グループから出たまちづくり像を一つにまとめた検討経過について事務局から説明し、岩宿駅北口・南口の駅前広場の整備計画案についてグループワークを行いました。

日時：令和4年11月24日（木）
18:00～20:00
場所：笠懸公民館
参加者：22名

グループワークでは、前回と同様4グループに分かれ、事務局が作成した岩宿駅北口・南口の駅前広場の整備計画案について意見交換を行いました。意見交換の際には、VR映像を用いて、より具体的なイメージを共有して検討を行いました。最後は各グループで出た意見を発表しました。

【まちづくり像案】

なっから輝く

ほっと × 沼る × 岩宿



（想い）
・みどり市を特徴付ける「自然＝緑・沼」を活用し、にぎわいと安らぎ（hotとホッと）があるまちを目指す。
・このような取組を光の3原色としてとらえ、重ね合わせることで、なっから（とても）輝く未来（白）をつくっていくことを表す。



須藤市長への整備方針(案)提出



グループワークの様子

◆グループワーク・発表（18:45～20:00）

■ 北口駅前広場の整備計画・南口駅前広場、「短期」施策について

各グループでの意見をまとめました。（※VR案はグループワークで出た意見を再現したイメージです。）

グループA

【北口駅前広場／整備コンセプト・整備イメージ】

- 駅前広場と合わせて駅舎のリニューアルができないか（機能の付加は不要）。
- 観光客のために情報提供が必要。気温・天気、地元ニュースを電光掲示板に流す。（⇒VR案）
- 駅からバス停までの雨よけを設ける。
- バス停にベンチ、広場全体に街路灯を設ける。
- 自転車、歩行者ゾーンを明確化する。
- 踏切までは道路整備をしてほしい。

【南口駅前広場整備】

- まずは、安全・安心のための整備として、照明の設置と駐輪場の屋根をつけてほしい。
- 連絡通路もきれいにしてほしい。
- 拡張整備は中期でもいいのではないかな。

【グループA VR案】

駅前に案内表示板を設置したイメージを共有



グループB

【北口駅前広場／整備コンセプト・整備イメージ】

- 郵便局の移設と広場の新設で憩いの場をつくる。防犯効果にもなる。
- みどモスの像を設置して待ち合わせ場所にする！（⇒VR案）
- 電車に乗るだけの施設ではもったいない。
- 樹木を植え、シンボルツリーを設ける。（⇒VR案）
- 駅前広場の歩道に沿って屋根の整備。
- ベンチや自販機を設置してほしい。

【南口駅前広場整備】

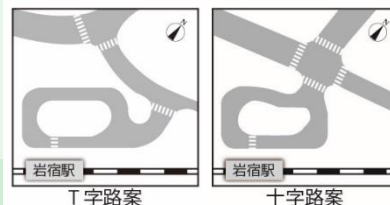
- 桐生市場を道の駅に！
- 殺風景なので、照明、街灯、イルミネーションをつける。待ち時間が快適になり、「安全」にもつながる。

【グループB VR案】

みどモスの像・シンボルツリーを設置した待ち合わせ場所のイメージを共有



【岩宿駅北口広場の整備案】



グループ C

【北口駅前広場／整備コンセプト・整備イメージ】

- 土地が確保できるか不安。
- 自転車と歩行者が交錯しないようにしてほしい。
(⇒VR案)
- 駅舎と調和する必要がある。レトロ要素がほしい。
- 県道側にも駐車場の出入口を設けてほしい。(⇒VR案)

【南口駅前広場整備】

- 夜間の安心のために照明をつけてほしい。
- 連絡通路をきれいにしてほしい。
- 駐輪場に屋根をつけてほしい。

【その他の短期施策】

- 体育館に向かう歩行者動線を整備してほしい。
- 電話でバスは使いにくい。電話をしないと乗れる時間が分からない。

【グループC VR案】

県道側にも駐車場の出入口を設けたイメージを共有

歩行者と自転車レーンを分けたイメージを共有



グループ D

【北口駅前広場／整備コンセプト・イメージ】

- 「跨線橋」が昼でも暗くて怖い…。
- 駅への学習機能とあるが、公民館等の既存施設と駅機能の連携を考えるべきではないか。(⇒学習機能は電車利用の高校生の短時間利用を想定と意見有)
- 東側の踏切がボトルネックになっている。その解消が必要。
- 買い物できる商業は不可。駅のにぎわいを求めるなら居住人口を増やすことを考えるべき。
- 周辺の土地利用のあり方も考えるべき。

【南口駅前広場整備】

- 南口周辺の更新・活性化を先行するべき。
- 屋根付きの駐輪場を設置してほしい。
- 南口のPR不足ではないか。なので、北口に利用が集中しているのでは。
- 駅の理想像をにかけて、考えるべき。ただし、南側の整備がどうなるかを踏まえないといけない。

【その他】

- 中長期的なまちの姿をみきわめることが重要。
- 市民の意見を活かすまちづくりを。
- 駅前のにぎわいとは何かを十分に考えるべき。



森田先生からのコメント

今回、整備計画の検討に当たり、細かい図面や VR で駅前広場の整備について議論を進めました。実際にそれらを見てみると、緑が少ないといった意見がありました。こうしたことは、大きな方針が出来上がった後に、事務局で技術的に検討してもらいたいと思います。駅前交差点改良事業についても、県と市が連携して具体的に検討してもらいたいと思います。徐々に実際の計画に近付けていきますが、完成までには時間がかかります。皆さんには、それまで見守っていただきたいと思います。

この後（第4回以降）の進め方

整備方針（第1回～第3回WS）

整備計画

10月

第1回パブリックコメント（実施済）

11月

第4回ワークショップ（今回はココ）

12月

第1回パブコメ意見反映検討

第4回ワークショップ意見反映

2月

第2回パブリックコメント

3月

岩宿駅を核とした総合的なまちづくりプラン策定

みどり市のホームページでも、岩宿駅を核とした総合的なまちづくりに関する情報を提供しています。右のQRコードを読み取ってご覧ください。

QRコード



◆お問合せ◆ みどり市 都市計画課 都市計画係

〒376-0192 みどり市大間々町大間々1511 番地 TEL 0277-76-1903/FAX 0277-76-1951